

発行所/ 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合
名古屋市中区東区一丁目20番12号
MEDIAGE Aichi (メディアージュ愛知) 1階
TEL.052-962-5771 FAX.052-951-0569
編集人/ 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合広報委員会

はじめに伊藤長一実行委員長（アオバプロセス）は「実行委員会では感謝を込めた大会にしよう」と、準備を進めてきた。全国の皆さんに、東北の今を感じてもらえれば幸いだ」と挨拶。記念講演「ホテル再建／東日本大震災を経験して」で野口育男仙台国際ホテル社長・総支配人は、二〇〇七年に四二億円の負債を抱えて清算し、一年の震災で廃業の危機に陥ったものの、「顧客目線」や「人間力」を重視したサービスで黒字転換を果たした

日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会（小林博美会長）は五月二十三日、第六〇回東北大会を仙台市青葉区の仙台国際ホテルで開き、約一七〇人が出席しました。東日本大震災で大きな被害を受けた仙台市に集い、組合員の絆を確認しました。

日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会
全国大会を開催

東北大会



経緯を説明。「高い志はお客さまに響く。ホテルは地域の応接間、地域の顔であり、きつちりとお客さまをお迎えできる体制が大事で、つぶれてしまっただけは何もならない。もうかる商売ではないが、地域のインフラとして生き残ることが一番の地域貢献だと思う」と、ホテル経営にかける思いを話しました。

表彰式で歓迎のあいさつをした東光彦大会会長（東広告製版）は「震災を乗り越え、順調に復興を進めている。六〇回大会で（人間で言えば）ちょうど還暦にあたり、新しいものを見出し、いかなくてはいけない時代という気がする。GCJは皆さんの力がなくては続かない。健康に留意し、若い人とコラボレーションしながら、時代の流れに合わせてもっと発展していけるように頑張りたい」と思いを話しました。

FUJIFILM

日本市場、XMF史上「最強」。

最適化のスケールが違う。仕事をつかみ取る力が違う。
最新のXMFが、いま、古きワークフローの常識を打ち破る。

全国で急速に導入が進んでいます。現場から次々と嬉しい評価が届いています。さらに今回、「シンプルで機能的な独自のユーザーインターフェース」が認められ、2012年度グッドデザイン賞を獲得。日本の市場を見据えた的確な進化により、XMFは、ひと足先にワークフローの未来領域へ突入します。

- XMF PlannerやX Bucketなど多彩なワークフロー製品群とのコラボレーションにより、出力周りの部分最適化ではなく、ワークフロー全体の最適化を実現。
- クラウドを活用し「機種や拠点が異なる印刷機」の高精度な色管理が可能^{(*)1}。
- 最新Adobe PDF PrintEngineを搭載し、従来の20~30%の生産性向上を達成。
- 『XMF Remote』がHTML5に対応し^{(*)2}、iPad以外の端末でも、校正作業やジョブの進捗管理が可能。

(*)1 来春商品化予定 (*)2 R9.1対応予定



続いて功労賞を見田義之（アクティブリンクⅡ北海道）、永井徹（ナガイアルテスⅡ東京）、川本嘉博（イングカワモトⅡ中部）、新井明夫（アプロスメディアアステーションⅡ近畿）の四氏、振興賞八氏、精励賞一五氏に小林会長が授与し、工藤元隆 G C J 副会長が「皆さんの豊富な知恵とゆるぎない経験で、業界に協力して下さることを切に願う」と祝辞を述べました。

受賞者代表謝辞で功労賞の見田氏は「業界に身を投じてあと数年で四十年を迎える。IT 技術の発達で経営環境が急激に変化するなか、何とか事業を継続してきた。業界の振興、発展、向上に役立てればと業界組織の運営にあたらせていただき、東北の地で六〇回の節目を迎えた大会で栄に浴したことは感激に堪えぬ。取り巻く状況は厳しさを増しているが、現状に甘んじているわけにはいかない。少しでも業界発展のために頑張っていきたい」と決意を示しました。

プレゼンテーションでは発注者向けポータルサイト「GC のトビラ」を初披露し、小林会長は顧客開拓と組合員増強に役立てていく方針を示しました。

懇親会であいさつした小林会長は「今もなお忘れることのできない、世界を震撼させた東日本大震災は、甚大な犠牲と被害、そして何よりも多くの人々の尊い命を奪い、つらい教訓として問いかけている」と震災を振り返ったうえで、業界

を取り巻く環境に言及。

「将来へのあり方や経営環境の情報交換、語り合う場として昭和二十八年にスタートした大会も、今回で六〇回を迎えることができた。デジタル化の進捗と電子化の流れで、われわれのビジネスは大きく変動している。目指している『デジタル・コンテンツ制作集団』の流れも、昨年からの第二ステージに入り、新たな戦略的ビジネスの情報発信に努めてきた。今年には新ビジネス展開のフォーマットとしてポータルサイトを開設し、推進していく。業界をめぐる環境はまだまだ厳しく、懸案は山積しているが、組合員に役立つ情報をタイムリーに発信していきたいと考えている」との方針を示し、支援と協力を要請されました。

懇親会では、J A Z Z B A N D / 庄司恵子と津軽三味線（小田島流）と盛りだくさんのアトラクションがあり、会場内は大いに盛り上がりました。

■ 大会旅行記

文・加藤啓介氏

大会翌日の二十四日（土）と二十五日（日）には、恒例の一泊二日バス旅行が開催されました。観光バス一台ほぼ満席の盛況で、大会に欠かせない重要な懇親行事となっています。全国から毎回ご夫婦で参加されている方も多く、旧交を温めあう場でもありました。一日目はまず、

東北大震災の被災地でもある、荒浜・閑上地区を訪れました。仙台市内から三十分程しか離れていませんが、津波により壊滅的な打撃を受けた当地区は、未だ復旧は進んでおらず、爪痕をそのままに残していました。一同で日和山より黙とうを捧げました。

バスは一路福島方面をめざし、磐梯吾妻スカイラインで浄土平、五色沼を巡って宿泊地東山温泉の名門旅館「御宿東鳳」に到着。温泉で疲れを癒し、その後大宴会、カラオケ大会で大いに盛り上がりました。翌日は、会津若松市を中心に会津武家屋敷、白虎隊記念館、会津鶴ヶ城、大内宿を巡りました。GC 東北の皆様の親身の設営、心配りに感謝しつつ、新白河駅で解散となりました。



当日の様子

- 1 民謡歌手・庄司恵子氏の歌声で盛り上がる懇親会
- 2 GCJ 全国大会来賓紹介
- 3 ポータルサイトを発表する青柳GC東京マーケティング部会長
- 4 小林GCJ会長
- 5 東GC東北理事長
- 6 講師野口育男氏



交流会を開催



7月23日(水)・スポーツ
名古屋にて組合員の親睦を図るための交流会が開催されました。当日は総計27名の方々にご参加頂き、ボーリング大会・交流会を通じて親睦を深めて頂きました。

乾杯っ!



優勝おめでとうございます!!



個人優勝
馬場 秀樹氏

チーム優勝
小林 弘和氏、加藤 啓介氏、安藤 禮一氏

2位 安藤 禮一氏
3位 鯉江 康平氏
4位 小林 弘和氏
5位 竹内 祥平氏

2位 中田 雅文氏、馬場 秀樹氏、早田 千恵氏
3位 鯉江 康平氏、服部 晃和氏、成田 浩氏
4位 黒柳 孝博氏、光崎 隆史氏、吉田 実沙子氏
5位 山田 学氏、河原 智秋氏、西村 隆行氏



交流会の後は場所をエビスゴーゴーカフェへ移動し、交流会を楽しみました。

モリサワ

組版編集ソフトウェア

MC-Smart 2

www.morisawa.co.jp/mcsmart

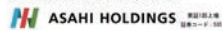
複雑な組版を直感的で簡単な操作で実現。

株式会社モリサワ www.morisawa.co.jp

廃棄物処理のご用命は

長年の経験と実績、そして、信頼。
わたしたちは、今...
地球環境を守る一翼を担っています。

全国産廃・特管産廃の収集・処分許可取得



アサヒプリテック株式会社

東京都品川区東品川5-12-12 TEL: 03-6279-1822
名古屋営業所/愛知県中川区大字上木野呂池2290 TEL: 052-76-2681
北陸営業所/富山県富山駅前西5-1 TEL: 076-423-1222

広告募集中

GCCでは本誌面に掲載する
広告を募集しております。
詳しい詳細は事務局まで
お問い合わせ下さい。

造る印刷から創る印刷へ



株式会社コムテックス

名古屋支店 名古屋市中川区野田1-609
TEL 052-369-1221

住友の伸銅品、アルミニウム
印刷用銅版、亜鉛板

兼岩株式会社

ノースセンター 西春日井郡新川町大字阿原字鴨池188番
電話 <052> 401-0555
本社 名古屋市中区伊勢山二丁目5番9号
電話 <052> 332-0555 代表

SCREEN

Creating a Future in Print

YOUR WISH

IS OUR PRINT ON DEMAND

株式会社メディアテクノロジー ジャパン
<http://www.mtjn.co.jp>



名古屋支店
TEL: 052-218-6400 東京支店 TEL: 03-3237-3111
〒460-0003 大阪支店 TEL: 06-6268-6600
名古屋市中区錦2丁目14-21 福岡支店 TEL: 092-436-7081
円山ニッセイビル

各種印刷製版用機器・資材販売
製版・油性・UV印刷薬品製造販売

ウエノ株式会社
名古屋営業所

〒464-0855 名古屋市中千種区千種通り5-8
TEL 052-741-5351 (代)
<http://www.uenocorp.co.jp>

TOYO INK

生活文化創造企業
www.toyoink.co.jp

東洋インキ株式会社 中部支社
Tel: 052-218-7460

KOBUNDOは、 真の「ソリューション企業」へ

クライアントのみならず、クライアントが抱えるユーザーの満足度を満たすために。



印刷機械の総合商社
株式会社 光文堂

本店/〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)

<http://www.kobundo.co.jp>

Event Report

最近行われたセミナー・イベントの中から、気になる情報を抜粋してお届けします。



講師・河尻 光晴 氏

キャッチコピーセミナーが開催されました。

中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合は9月9日、名古屋市内でセミナーを開き、72人が出席。組合員企業であるデジタル印刷工房で販促企画を担当する河尻光晴氏が「お客さまを引き寄せるキャッチコピーの作り方」と題し、講演されました。河尻氏の講演要旨は次の通り。

人がモノを買うのは、その商品によって、どれだけ快適な生活が送れるかをイメージできたとき。商品自体に興味があるわけではない。クルマを買う人は、クルマの機能ではなく、「これに乗って家族とどこに行こうか」をイメージして買う。広告宣伝物のキャッチコピーは、そうした買い手の心を動かすものでなければならない。



そのためにも、まずは商品のウリをきちんと認識すること。誰のための商品で、どんな特長があるのかを明確にする。ターゲットを絞り込むことは特に重要だ。売りたい相手の職業や生活様式を思い浮かべながら、「どんな効果があるのか」「どんな悩みを解消できるのか」を洗い出す。例えば「全ての女性のサポーター〇〇エステ」では漠然として伝わらないが、「大人ニキビで悩むあなたへ、たった3回のエステで肌質改善」とすることでターゲットの心を動かすことができる。全ての人に認めてもらうことは難しい。ターゲットを絞ることでメッセージに具体性が生まれ、伝わりやすくなる。

効果的なキャッチコピーのポイントとしては、①実績や期待できる成果を数字で表す②「こうなります」という成果がはっきりイメージできる③「たった～」「〇〇するだけ」と成果への道のりが容易なことを示す—ことなどが挙げられる。また「秘訣・コツ」「裏ワザ」「チャンス」「危険」「お得」「あきらめない」などの言葉を盛り込むことで、訴求力が高まる。こうした点を踏まえながら、キャッチコピーの精度を上げていただきたい。

※組合員企業様・限定情報

第38回光文堂最新製本省力化機材展の出展申込を開始

株式会社光文堂様が「第38回光文堂最新製本省力化機材展」の出展申し込みを開始しました。

38回目を迎える今回も最新の製本関連の機材が数多く展示され、製本関連の経営基盤を確立するためのヒント、将来に向けた設備計画の方向付けを模索する場となることが期待されています。開催概要は次の通りです。

日時 平成26年10月10日(金)・11日(土)

会場 株式会社光文堂技術サービスセンター
(名古屋市昭和区福江二丁目10-15)

問い合わせは同社「最新製本省力化」事務局、
電話 052-331-4113 まで。

ゴルフ大会を開催します

組合員同士の親睦を図るため、10月にゴルフ大会を開催する事になりました。皆様是非ご参加下さい。

日時 平成26年10月7日(火) 9時半～

会場 富士カントリー可児クラブ可児ゴルフ場
(岐阜県可児市久々利向平221-2)

参加費 20,000円

問い合わせは組合事務局(高屋まで)

電話 052-962-5771

Email gc-chubu@ai-in-ko.co.jp

バーベキュー大会を開催します

11月に恒例のバーベキュー大会を開催します。皆様是非ご参加下さい。

日時 平成26年11月2日(日) 11時半～

会場 南知多グリーンパレー

参加費 組合員 2,000円(中学生以上) 組合員以外 3,500円
小学生 1,000円(未就学・幼児は無料)

問い合わせは組合事務局(高屋まで)

電話 052-962-5771

FAX 052-951-0569



KONICA MINOLTA

The essentials of imaging

コニカミノルタに全てお任せください。

色校正

Digital Konsensus Premium Ultimate Edition **Falbard AQUA®**

デジタル印刷

bizhub PRESS C7000

環境対応プレート
ケミカルレスCTPシステム

BLUE EARTH®

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

デジタルイメージング事業部 中部営業部：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL.052-229-4624(代)

RICOH
imagine. change.

身近になったこの一台に、 PODビジネスの未来がある。

企業の営業部門や印刷の現場など、さまざまなビジネスシーンで高まるプリントビジネスへの要求にきめ細やかにお応えする RICOH Pro C5110S/C5100S。高度な色再現性や凹凸紙への対応などプロダクションニーズを満たす高性能を発揮しながら、オフィス機能もご用意しています。カラープロダクションプリンターを身近にするコンパクトなこの1台が、プリント・オンデマンドの新たな可能性を拓きます。



RICOH Pro C5110S/C5100S

www.ricoh.co.jp/pp/pod/

※写真はRICOH Pro C5110S にオプションを装着したものです。

プロ、体感。

リコージャパン 名古屋事業所 ショールームスペース

RICOH Proをはじめ、プロダクション プリンティング ビジネスの新たなソリューションをご覧ください。また DTP セミナーも定期的に開催中。

お問い合わせ：052-527-6890

※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。



この広告は、リコーが提供する新しいクラウドサービスである Clickable Paper™ サービス*に対応しています。

* iPhone/iPad/Android アプリケーション「TAMAGO Clicker」(無料)をダウンロードし、広告を撮影(クリック)すると、商品のスペシャルサイトなどインターネット上の関連情報をご覧ください。

リコージャパン株式会社

今号は、リコージャパン株式会社様のご厚意により、RICOH Pro C シリーズで印刷していただきました。